

あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山

愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内

電話：0567-55-9993

戦国武将あれこれ



某テレビ局の大河ドラマが年末には佳境となります。今年は、1575（天正3）年の長篠の戦いから1615（慶長20）年の大阪夏の陣までの戦国時代の約40年、特に大阪夏の陣をどのように描かれるかが注目されています。戦国時代は、織田・豊臣・徳川と政権が短期間に変わり、その間に全国でたくさんの栄枯盛衰がありました。愛知県（尾張国・三河国）は、戦国時代の織田・豊臣・徳川家ゆかりの地であり、江戸時代になり大名となった家から小童（こわっば）で終わってしまった人まで、戦国武将の話題には事欠きません。

これまで大河ドラマで描かれた主人公だけでも、愛知県出身者は、織田信長（出生地は現・愛西市勝幡町：写真）、豊臣秀吉（現・名古屋市中村区）、徳川家康（現・岡崎市）という三英傑の他に、前田利家（現・名古屋市中川区）、山内一豊（現・一宮市黒田）、豊臣秀吉の妻・おね（現・清須市朝日）、前田利家の妻・まつ（現・あま市沖ノ島）がいます。前田利家は加賀（現・石川県）藩祖、山内一豊は土佐（現・高知県）藩祖となり、両家は明治維新まで続きます。

愛知県には、前田・山内家以外にも、江戸時代に国守（国持）大名となった戦国武将として、現・あま市蜂須賀出身の蜂須賀小六（正勝）は、豊臣秀吉を支えた名将であり、その子・家政は、阿波（現・徳島県）藩祖となります。現・あま市二ッ寺出身の福島正則は、秀吉の時代に清須城主となり、関ヶ原合戦後に広島城主となりますが、家康死後、勝手に城を修築したとして信濃国高井郡（現・長野県高山村）に減封されます。また、現・名古屋市中村区出身で幼少期に津島市の叔父宅で成長した加藤清正は、秀吉の時代に熊本城主となり、関ヶ原合戦後に肥後国（現・熊本県）の国守大名となります。しかし、清正死後に改易となります。

福島正則と加藤清正は、賤ヶ岳（滋賀県）の七本槍と呼ばれ、織田信長死後、後継者争いとして豊臣秀吉と柴田勝家が戦った賤ヶ岳の戦い（1583年（天正11）年）で活躍しました。他に七本槍として、平野長泰、加藤嘉明、脇坂安治、糟屋武則、片桐且元がいます。平野長泰は愛知県津島市、加藤嘉明は幡豆郡の出身ですが、脇坂、片桐は、石田三成と同様、秀吉が領地としていた近江国（現・滋賀県）、そして、糟屋は播磨国（現・兵庫県）出身です。 <2頁に続く>



戦国武将 あれこれ (2)

<表紙から> 戦国時代の愛西市赤目町周辺は、豪族・横井氏が領有し赤目城を構えていました。横井時延は織田信長に従い、長島一向一揆鎮圧に活躍し、その長子・時泰は豊臣・徳川に属し、関ヶ原合戦の戦功により四弟・時朝が藤ヶ瀬横井家の祖、五弟・時久が祖父江横井家の祖となり、江戸時代には尾張藩の重鎮となって藩政を支えます。

その一方で、織田信長に仕えた柴田勝家（現・名古屋市名東区出身）、佐久間信盛（名古屋市南区）、林秀貞（北名古屋市沖村）、滝川一益（近江）らは戦国時代の荒波に消えていきました。



さらに、織田信長・柴田勝家の死後、豊臣・徳川軍が尾張で争った戦いが、1584（天正12）年の“小牧・長久手の戦い”であり、その緒戦“蟹江合戦”で、豊臣側についた滝川一益に対して、徳川側についた山口重政は大野城（現・愛西市大野町）を死守し、江戸時代になって、その子孫は牛久藩主（現・茨城県牛久市）となります。

一方、織田・豊臣に仕えた池田恒興（現・岐阜県池田町出身）の子・輝政は、関ヶ原合戦後に姫路藩主（後に岡山藩）となり、国宝・姫路城を整備したことで知られます。同様に、丹羽長秀（現・名古屋市西区児玉出身）の子孫は、江戸時代になって二本松藩主（現・福島県二本松市）となります。丹羽氏の発祥地は愛知県丹羽郡です。

また、豊臣秀吉の妻おねの実家（養女）である浅野家の発祥地は、現・一宮市浅野町ですが、おねの義弟である浅野長吉（長政）は、北名古屋市北野が出身で、その子・幸長（よしなが）は、関ヶ原合戦後、紀伊（現・和歌山県）藩祖となり、さらに後に、安芸国（現・広島県）に移封されます。ここで、幸長の長女が春姫であり、春姫は尾張藩主・徳川義直の正室となり豪華な尾張の嫁入りの元祖とされます。なお、尾張藩祖となる徳川義直は徳川家康の9男です。

さて、インターネットで戦国武将について調べていると、“名字由来ネット”という検索データベースの存在に気づきました。そのデータを見ると、地理学的に面白い事実がありました。

< 3 頁に続く >

出逢い・ふれ逢い・あいさい写真コンテスト

愛西市観光協会では、一年を通じて愛西市内で撮影された写真を募集します。対象となる写真は、愛西市内における人々の暮らし、愛西市内の名所旧跡などとその四季、愛西市内で開催される行事・祭事（市江車行事は津島市天王川公園周辺での撮影も含みます）、愛西市内の風景、愛西市の自然などで、テーマは“出逢い・ふれ逢い”です。

募集期間は、平成28年10月1日から平成29年9月30日です。詳しくは10月以降の観光協会ホームページ、または募集チラシをご覧ください。

当地の多くの人が「海部地方に魅力的な観光地がない」と言いますが、私は「観光資源を生かしていない」だけだと思っています。カメラのファインダーで海拔0mの水郷地帯の細部を切りとれば、観光資源は無限にあると思います。さっそく、10月は愛西市の各地で秋まつりが開催されます。特に10月9日（日）は、西保町、須依町などに石取車が登場します。山車や神楽が黄金色の田園を進む風景は写真の良いモチーフとなるでしょう。



蓮台 手芸教室

愛西市観光協会では、下記日程で“蓮台手芸教室”を開催します。蓮の花托（蓮台）はハチノス状の独特な形をしており素敵なアート素材となります。華道などでも使われていますが、手芸アートを楽しみましょう。

日時 : 10月10日（祝・月）9:30～11:30

会場 : 道の駅立田ふれあいの里内 商工会研修室

参加費 : ￥1,000（材料費・昼食代） 定員 20名

問合せ・参加申込 : 愛西市観光協会（0567-55-9993）

戦国武将 あれこれ（3）

<2頁から> 全国的に多い姓の順位は、佐藤、鈴木、高橋、田中、伊藤・・・ですが、愛知県では、鈴木、加藤、伊藤、山田、近藤・・・となり、加藤さんは全国では10位に多い姓ですが、愛知県では2位、岐阜県では1位になっています。また、山田さんは全国では12位ですが、愛知県では4位、岐阜県では3位です。

ここで、前述の横井さんという姓は全国的にはそれほど多くありません。しかし、ナント、横井さんの38%が愛知県に住んでいるという特徴ある姓のようです。

同じような姓として水野さんがいます。水野さんは愛知県では10位に多い姓となっていますが、全国では105位の多さという姓で、水野さんの42%が、ナント、愛知・岐阜県に住んでいます。水野さんの発祥地は、現・瀬戸市水野町という説があり、そういえば、戦国時代の刈谷城主・水野家は、徳川家康の母・於大（おだい）の実家として知られています。

他にも、杉浦さん、神谷さん、榊原さん、鬼頭さん、祖父江さん、恒川さんなど愛知県に多い姓はいろいろあるようです。また、鶉飼さん、犬飼さん、猪飼さんも愛知県周辺に縁がある姓のようです。鶉飼いといえば、岐阜県？ですが・・・。

～ 観光協会が関連する 今後の予定 ～

- 9月30日（金） 木曾三川下流地区広域観光連携協議会（於：弥富市総合社会教育センター）
午前：協議会会議 午後：視察勉強会
- 10月 1日（土） 愛知県観光交流サミット in つしま （於：津島市文化会館 他）
午前：あいち観光ボランティアの会交流会（事例発表会）
市内周遊ツアー[有料]
午後：サミット（講演会）
交流会（各団体による展示会）
市内山車蔵ツアー[無料]
- 10月 2日（日） 秋まつり（於：大井町他）
名鉄ハイキング沿線コース
（勝幡駅～津島駅）
- 10月 8日（土） 19時 鵜多須町薬師堂御仏事
（於：鵜多須町）
- 10月 9日（日） 秋まつり（於：西保町・須依町他）
- 10月 8日（土）・9日（日） かにえ町民祭り
- 10月10日（祝） 蓮台手芸教室（於：道の駅立田ふれあいの里）
- 10月15日（土）16日（日） ご当地キャラ博 in 彦根 2016
- 11月 5日（土）・6日（日） 愛西市文化祭（於：文化会館、佐織公民館）
- 11月 5日（土） 愛西市国民文化祭（於：佐織公民館）
- 11月 6日（日） 愛西市商工まつり（於：文化会館、佐織商工会）



V G 10月定例会の予定

集合時間：10月16日（日）9時～ 集合場所：愛西市文化会館
内 容：2016年下半期の事業について

あいさいボランティアガイドの会 9月定例会 議事録

- ◇定例会（9月17日（日）9～11時 於：佐織公民館、25人出席）
- 1) 9月末～11月初旬に開催される催事への協力体制について
 - ①木曾三川下流地区広域観光連携協議会（9月30日）
 - ②愛知県観光交流サミット in つしま・あいち観光ボランティアの会交流会（10月1日）
 - ③かにえ町民まつり（10月8・9日）
 - ④愛西市国民文化祭・商工まつり（11月5・6日） などについて
協力者と参加者の確認をしました。また、11月予定催事への協力依頼をしました。
 - 2) ボランティアガイドの会のユニフォームについて
ユニフォームの形（ベスト型ジャケット）と色（黄）を決定しました。10月初旬に配布予定。
 - 3) 個別ガイド依頼（10月19日）について担当を決めました。
 - 4) ボランティアガイドの会研修旅行について、2月・伊賀上野で検討を開始します。
 - 5) 8月実施の「漁業体験」など協力した催事について報告・意見交換をしました。